



# 12月の園だより

令和4年12月1日  
目黒区立不動保育園園長

林試の森では色とりどりの落ち葉や木の実が地面を彩っています。子どもたちは元気に戸外遊びを楽しみ自然に親しんでいます。今年度も3.4歳児クラスの子どもたちが、林試の森公園内の“出会いの広場”にてチューリップの球根を植えさせてもらえる事になりました。散歩へ行った時には水をあげ、芽が出てくるのを楽しみにしながら成長を見守っていきたいと思います。

「冬の子ども会」はクラス入れ替え制で行います。3.4.5歳児クラスの子どもたちは、他のクラスの劇等を順番に見合っています。どうだったと保育士に聞かれると「上手だった」と感想を言っていました。たくさんの刺激をお互いもらい、より頑張ろうとする子も出てきました。ある日、3歳児クラスが劇の道具の葉を芸術的な発想かと思うような鮮やかな色合いで塗られていましたが、林試の森公園へ行くと一枚の葉に三色のグラデーションになっている葉を見つけ、子どもたちの観察力にビックリしました。総練習の日に調理より応援メニューで、ブロッコリーを木に、ポテトサラダを雪だるまに見立て二段に成形し、粉チーズを雪に見立てちりばめて盛り付けてくれました。その他に鮭のムニエルを添えました。雪だるまに大喜びの子どもたち「次の練習も頑張る」と調理たちの応援が響いたようでした。子どもに「これ何か分かる」と尋ねると「木と雪だるま」そして大人が予想していなかった鮭を「そりでしょ」と表現した5歳児に大人はびっくりしたり、感動したり、子どもを応援したはずが大人にも感動を貰いました。一つの行事を園全体で支え、応援し作り上げていることを改めて感じた場面でした。

第三者評価のアンケートのご協力をありがとうございました。結果報告を行いますのでお待ちください。

今年も一年間、保育園の運営にご理解、ご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。



## 12月の予定

- ★ 冬の子ども会(3, 4, 5歳児クラス)
 

3, 4, 5歳児クラス保護者参加の行事です。	中旬	避難訓練(全園児) 身体計測(全園児)
-------------------------	----	------------------------
- ★ 乳児お楽しみ会

※12/29(木)～1/3日(火)まで保育園はお休みです。

## 絵本の世界とごっこ遊びの世界を通しての子どもの様子



### 0歳児クラス 《スズラン組》

クラスでは様々な動物、食べ物、乗り物の本を出しています。自分の目で見ただけのものも多く載っていますが保育士が一つずつ名前を知らせると聞き入り、犬や猫は「わんわん」「にゃんにゃん」と嬉しそうに伝えてきます。ライオンが大きく口を開けている写真を見ながら保育士が「ガオー」と言ってみると「がお」と真似をして言っています。乗り物の絵本では「おー」と、どれもすごいとばかりに歓喜の声をあげるその姿、形を研究しているようにも見えます。大好きな食べ物の絵本ではバナナを指さして「あむっ」と食べる真似をし、保育士にもご馳走してくれ頬に手を当て「おいしいね」のポーズをしています。自分が食べたり見たりした物がイメージや言葉につながっていることに感心すると共に、これからもたくさんの経験を通して知識が増えていく事を楽しみにしています。



### 1 歳児クラス《チューリップ組》

繰り返し見て楽しんでいる「わにわにのおおけが」という絵本があります。ワニがケガをする場面では「あーいたい」とケガした所を指さしたり、「ぬりぬり」と薬を塗ってくれる子もいます。ワニのゆびに“ぐるぐる”と、包帯が巻かれると、ほっとした表情の子どもたちです。日常の遊びの中でも人形に薬を塗ったり、絆創膏を貼る真似をする姿が出てきました。これからも日常の身近な体験と絵本の中の出来事がつながり、再現遊びを楽しめるようにしていきたいと思います。



### 2 歳児クラス《タンポポ組》

こぐまちゃんが3歳の誕生日に家族や友達にお祝いをしてもらうお話が大好きです。自分たちも同じ3歳になる為、「私もケーキ食べたよ」「プレゼントもらった」と思ったり、「もうすぐお誕生日」とこれからお誕生日が来ることに期待をしながら話が弾みます。そして最後にプレゼントのページがあり、中にオバケやへびの怖いプレゼントも含まれていて子どもたちは”何で“と不思議そうに首をひねっている姿が面白いです。これからも身近な事からごっこ遊びに繋がったり、会話が楽しめるように進めていきたいと思います。



### 3 歳児クラス《コスモス組》

お風呂屋さんごっこをする中で「お風呂の後に自動販売機のアイスを買う」という設定で棚に紙のお金を入れて友達と交代で積み木を落として遊んでいました。子どもたちの姿からヒントを受けて「ぼんたのじどうはんばいき」と言う絵本を読み、子どもたちと相談し劇遊びにしました。絵本に登場する動物とは違うくま、うさぎ、きつねを選び、跳び方や動き方などを考えながら表現したり、使用する道具を制作するなど子どもたちのイメージを大切にしながら表現あそびをこれからも楽しんでいきたいと思います。



### 4 歳児クラス 《マーガレット組》

戸外では虫探しを楽しみ、室内では写し絵でオリジナル昆虫図鑑を作成したりしていました。日頃から昆虫に親しみを持っている子どもが多いクラスの為、昆虫が出てくる絵本を探して読んで「むしたちのおんがかい」と言う絵本に出会い、いろいろな種類の昆虫が出てくるお話に目を輝かせていました。「これ、劇でやりたい」「私はダンゴ虫になりたい」とどんどんイメージが広がり、劇遊びで表現することになりました。子どもたちは可愛い虫から、かっこいい昆虫まで自分でなりたい昆虫を決めています。これからも子どもたちが興味を持ったことが遊びに繋がっていくように保育を進めていきたいと思います。



### 5 歳児クラス 《ヒマワリ組》

日本の昔話を幾つも保育士が読み聞かせていくうちに、子どもたちはお気に入りのお話を見つけました。日々繰り返し聞いている話から劇で表現してみたいものを尋ねると「浦島太郎」「桃太郎」などいくつかのお話が候補にあがり、その中から「ねずみの嫁入り」の話を選びました。子どもたちは登場人物を思い浮かべながら「この場面のこの役がやってみたい」と意欲を見せ、劇の小道具や背景なども一緒に楽しみながら作り進めてきました。友達の出来ない部分が気になる子もいましたが、練習を進めるうちに「セリフが大きな声で言えたね」と褒められたことで子どもたちの自信につながり、友達の頑張りを認めたり、応援したり出来るようになりました。保育園最後の行事に向かって力を合わせ、これからも友達と一緒に作り上げる楽しさを味わい、達成感につなげていきたいと思います。

